久山中便り

久山中学校
令和8年9月24日発行
第47号

文化発表会に向けて2
歌声響く校舎内

合唱コンクールに向けて、各クラスでは、練習に熱が入っています。

24日（木）の6時間目は、音楽室で一年二組がハーモニーに挑戦していました。

先生からは、**「気持ちを歌詞に載せることが大切ですよ」**と指導があり、それにこたえるように同じフレーズを何度も練習していました。伴奏者もよく練習していて、同じ場面からピアノ演奏をスムーズに行うことができ、すごいなあと感心しました。

昼休みにも廊下からきれいなハーモニーが響いています。（やはり上級生は、上手です。）



各学級の自由曲は次のようになっています。

一年一組「変わらないもの」
一年二組「この地球のどこかで」
一年三組「COSMOS」
二年一組「時の旅人」
二年二組「あなたへ」
二年三組「心の瞳」
三年一組「春に」
三年二組「信じる」
三年三組「はじまり」

指揮者、伴奏者も決まり、10月16日の本番に向けて努力しています。たくさんの保護者の皆さんの来校をお願いします。

糟屋区英語スピーチコンテスト

19日（土）に、糟屋区英語スピーチコンテストが開催されました。

この大会は、日ごろの学習で身に付けた英語によるコミュニケーションを発揮して、グローバル社会で活躍する人材を育成することを目的として実施されています。

糟屋区内の各中学校から1名の生徒が出場でき、上位9名（3位まで表彰）が地区大会に出場できることになっています。



たくさんの保護者や先生たちが見守る中で。緊張感あるスピーチが始まりました。

結果は、久山中学校代表　Mさんが第一位。

審査の先生からは内容や発音ともに、高い評価をいただきました。次回は、11月14日（土）に西南学院大学での福岡地区大会に臨みます。県大会を目指して、さらに、スピーチを磨いてほしいと思います。

管楽器コンクール

20日（日）に、**福岡地区管打楽器ソロコンテスト中学生の部**が開催されました。

この大会は、加盟団体における演奏技術の向上と音楽文化の発展を図ることを目的として、毎年開催されているものです。

木管、金管、打楽器部門があり、**三年生のKさんが木管（クラリネットで）部門に出場**しました。

上位入賞とはなりませんでしたが、本校の吹奏楽顧問の先生方からは、**「素晴らしい演奏だった」「上達のスピードが速い」**と高い評価をいただきました。

英語スピーチも管打楽器コンテストも、たくさん練習の上で披露したことには変わりません。周りの方に支えられながら、自分の可能性に挑戦したお二人に、心から拍手を送ります。